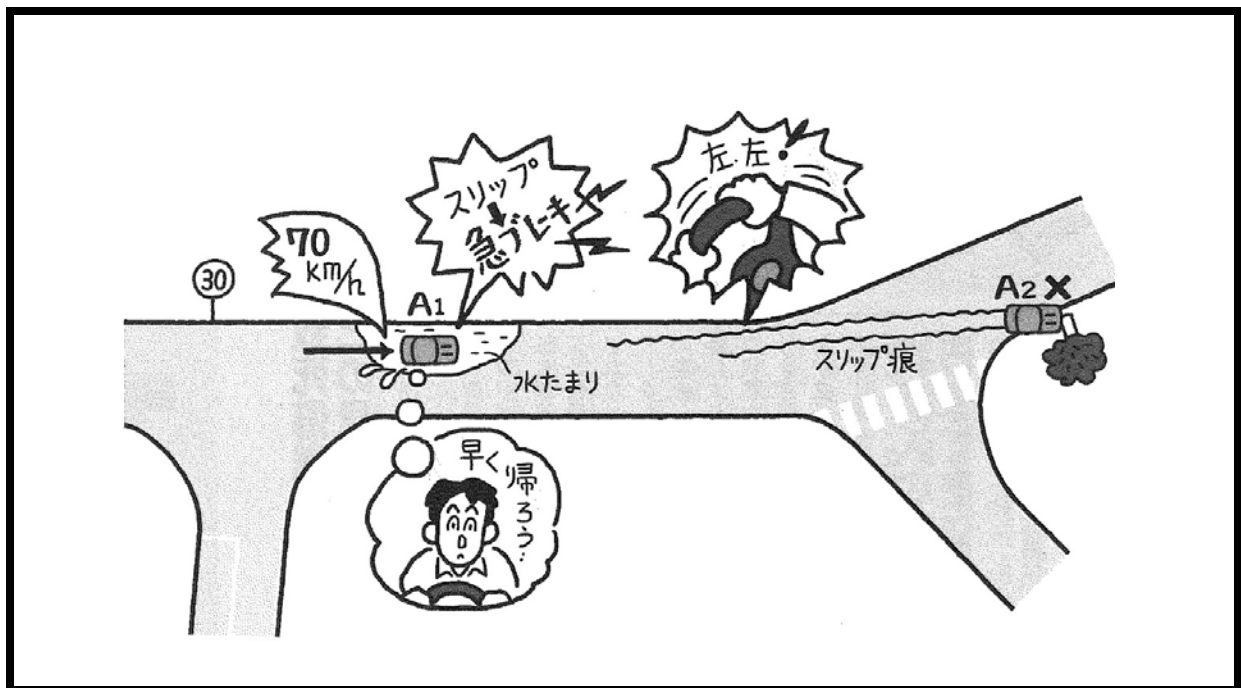


■事故の概況



事故類型：車両単独

発生日時：深夜 雨上がり

当事者A：普通乗用車 20歳代 男性

■ 事故の概要

深夜2時過ぎまでの残業を終えたAは、往復2車線の工業団地内の構内道路にいました。直前まで降り続いていた土砂降りの雨も上がり、路面には水溜まりができていました。深夜の工業団地内の道路で行き交う車もほとんどないので帰宅を急いでいたAは、最高速度30kmの道路を時速約70kmで自宅に向かっていました。

構内道路から県道に抜けるY字路の交差点に差しかかり、もうすぐ左へ、と思ったその時、交差点手前の水溜り部分でスリップしてしまい、ハンドル操作ができなくなりました。Aは慌てて急ブレーキを踏み、車両を左方向にと必死にハンドル操作をしましたが、30数mもスリップしつつ直進し、Y字路交差点の中央付近にある街路樹に正面衝突してしまいました。

■ 事故から学ぶ

Aはときどき残業で遅くなった時は、工業団地内の構内道路を通過して帰宅していたので、道路状況については熟知していました。しかし、制限速度を大きくオーバーしたうえに、土砂降りの雨が上がった後の路面状況を見誤り、スリップ事故を起こしてしまいました。

路面が雨で滑りやすくなっている時の過度のブレーキやハンドル操作は、横滑り等を招き非常に危険です。通い慣れた道でも、天候や時間帯によっては、道路環境が大きく変化することに注意しましょう。